

2011年3月15日

親愛なる久保田市長

私とニューカッスル市民は、この度の地震とその後の津波によって、あなたの母国の広範囲が大惨事に見舞われたことに大変な驚愕し、苦悩しております。

テレビで報道されている惨状の裏には、地球の破壊的な力の結果として、日本人に与えた計り知れない苦しみと人命の損失があります。これはそれを目撃した世界中の人々にも多大な影響を与えています。

我々は宇部市や山口県に直接この恐ろしい自然災害による被害はなかったことに安堵しておりますが、すべての日本人が影響を受け、この痛みはこれから何年も残ると理解しています。

ニューカッスル市はこの事態に心からお悔みを申し上げ、姉妹都市である宇部市と痛みを共有いたします。

私は日本の人々が持ち前の内面の強さと回復力を発揮され、この最大の難関に立ち向われるものと確信しています。

我々は、2011年3月15日(火)の市議会にて、日本人に対する尊敬の印として、2分の黙祷を捧げます。

私たちの気持ちと祈りは皆様と共にあります。

敬具

ジョン・テイト
ニューカッスル市長